

# 水中フラワーコンテナ

## 概要

循環式の人工池への設置を前提とした水質浄化型植栽ポットです。ポーラスコンクリート製の本体と、植栽部および水質浄化部から成り、それぞれが容易に分離できるためメンテナンスが容易です。

・ポーラスコンクリート本体は、軽量リサイクル骨材を使用しており、従来のポーラスコンクリートに比べて重量が約 1/3 と非常に軽量で設置・移動作業が容易です。

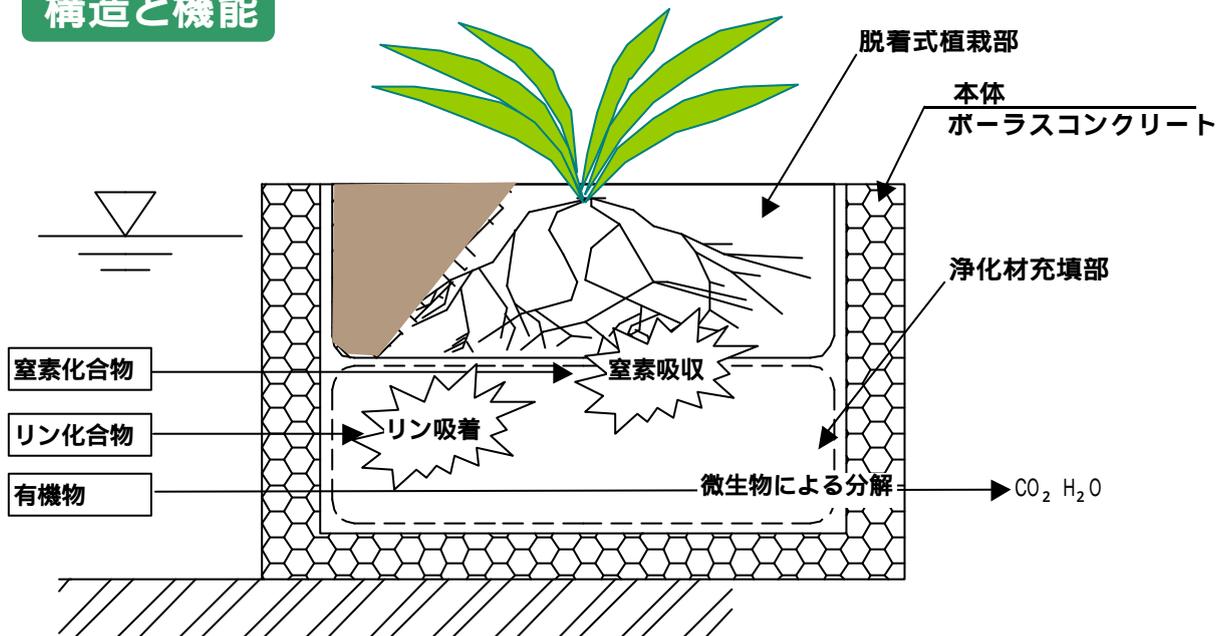
・植栽部を脱着式にすることで、季節またはイベント等に応じて植物の種類を変えることが可能になりました。

・コンテナ底部に設けた水質浄化部には、専用の水質浄化材料の他、市販の木炭などを入れることができます。



設置例（国土交通省、関東技術事務所）

## 構造と機能



## 設置条件

- 水質浄化を考慮する場合、水が循環していることが望ましい。
- 水質に特に制約はないが、塩素系の殺藻剤の使用は望ましくない。
- 水深は、概ね 1m以内が目安となる。
- 専用の浄化剤 (リン吸着濾材) を使用し、水質浄化を重視する場合の製品数量は、水 2 ~ 4m<sup>3</sup> に対して 1基が目安となる。(修景が主目的である場合にはその限りでない)

## 植栽例

時期	草花の種類
春期	ビオラ、パンジー、シロタエグサ、キシヨウブ、セキショウ、クレソン
夏期	イワダレソウ、ペチュニア、シロタエグサ、ミソハギ、セキショウ、リシマキア、トクサ、セキショウ、スイレン
秋期	イワダレソウ、シロタエグサ、リシマキア、セキショウ
冬期	ビオラ、パンジー、シロタエグサ、ハボタン、セキショウ、クレソン



マテラス株式会社